

経営幹部 各位  
DX 関連技術部門 各位

公益社団法人 京都工業会  
技術・教育委員会

### DX 推進人材育成講座 オンライン説明会のご案内

今日、DX 推進の基盤として、AI 等デジタル技術に対応する人材育成の必要性がより高まっています。京都工業会では昨年度「AI ソフト人材育成」をテーマにセミナー・講座を行いました。今年度はさらに講座数も増やしてデジタル技術を「使う」ことに主眼を置いた3種類の講座を企画しております。

(裏面もご覧下さい。)

実施に先立ち講座の内容をご紹介すると共に、皆様のご意見を伺う機会を下記のように持ちたいと思いますのでご案内いたします。DX に向けてデジタル技術の推進を考えておられる幹部・ご担当者の方々にぜひご参加いただきたく、ご多忙とは存じますがよろしく願いいたします。

(本説明会へのご参加によって講座ご参加を前提とするものではありません。)

### 記

**日時：** 2022年11月15日(火) 13:30~14:30

**開催方法：** オンライン (Zoom 会議システム使用)

**内容：**

- |                                    |                                       |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 講座の内容と位置付け                     | 京都工業会事務局                              |
| (2) 活動経緯と今年度のテーマについて               | 産業技術総合研究所 AITeC* <sup>1</sup> 渡辺 健司 氏 |
| (3) 講座①「NNC* <sup>2</sup> 入門編」(動画) | 岐阜工業高等専門学校 教授 柴田 良一 氏                 |
| (4) 講座②「NNC 実機編(1)」* <sup>3</sup>  | (株)ネクステージ 片山 強 氏                      |
| (5) 講座③「ソフトウェアツール編」                | (株)ネクステージ 原田 知香 氏                     |
| (6) 質疑応答                           |                                       |

\*1 AITeC：人工知能技術コンソーシアム

\*2 NNC：Neural Network Console、ソニーネットワークコミュニケーションズ(株)製

\*3 来年度は「NNC 実機編(2)」の開催についても検討します。

**参加費：** 無料

**定員：** 50名

**主催：** 京都工業会

**協力：** 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム (AITeC)、(株)ネクステージ

**お申し込み方法：**

ご参加者数把握のため、説明会へのご参加を希望される方は、京都工業会ホームページの申込画面（下記 URL または 2次元コードより）で11月11日（金）までにご登録をお願いいたします。開催までに Zoom 会議の接続情報をお送りいたします。

<https://forms.office.com/r/EsnsdgCmwr>



**お問い合わせ先**

京都工業会 河野

メール：[info@kyoukogyo.or.jp](mailto:info@kyoukogyo.or.jp) 電話：075-353-0061

## 講座企画の経緯：

### <評価>

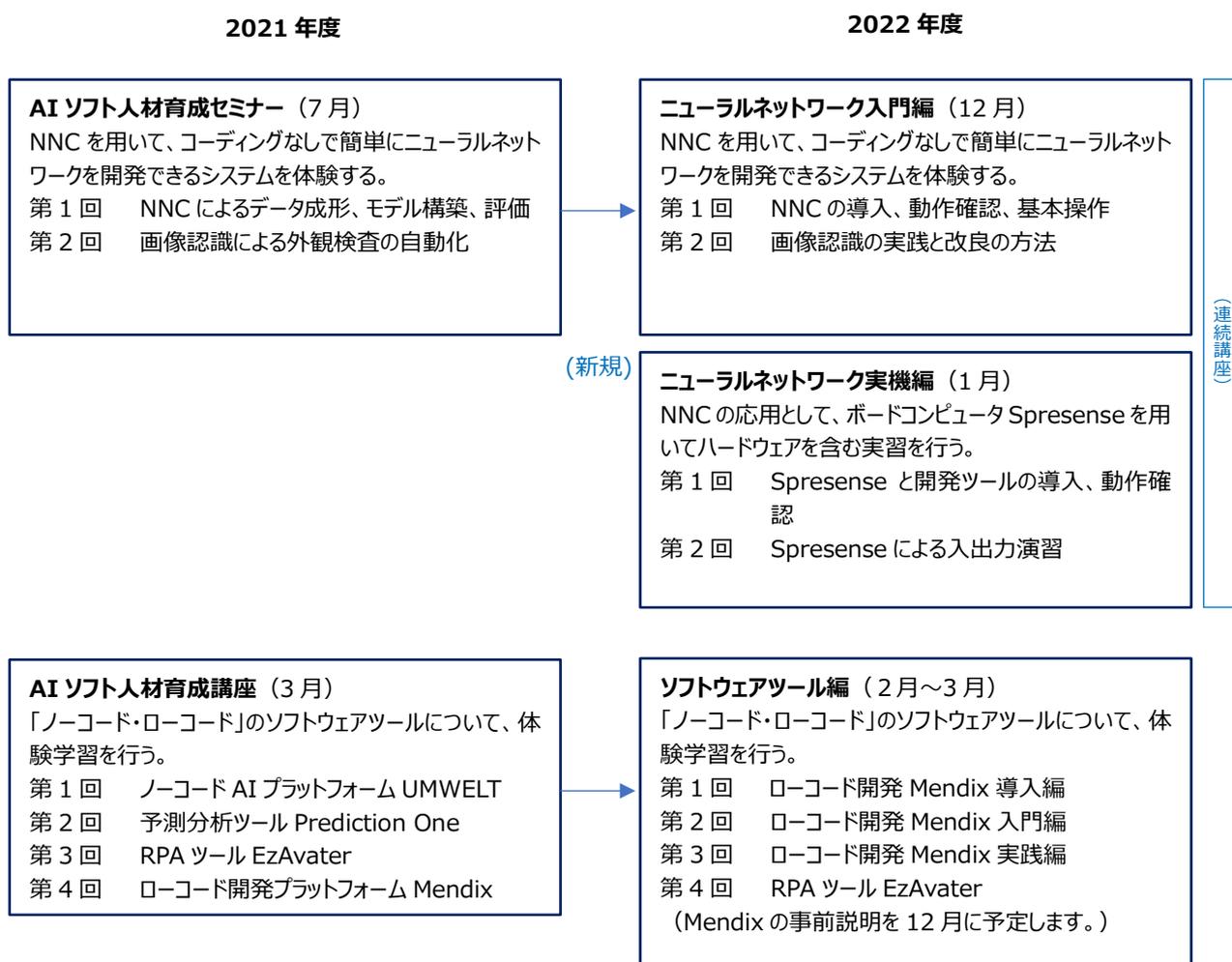
京都工業会では昨年度 AI ソフトウェア人材育成セミナー／講座を下記のように開催し、「専門的エンジニアでなくとも AI ツールが利用できることが分かった」、「ノーコード・ローコードの IT 省力化ツールがどのようなものか体験できた」等の評価をいただきました。

### <新たな課題>

しかし限られた時間でツールの全体像を把握いただけなかった面もありました。また企業での AI 対応について人材不足やどこから始めたら良いか分からない等の課題があることを伺い、より効果的な講座のあり方を検討いたしました。

### <対応の方向>

このため本年度は AI 導入のためのより実践的な講座を新たに追加し、またローコードツールについては種類を絞って実施するなどの変更を行いました。効果的な講座となるよう、企画の説明と共にご意見を伺う機会として、説明会を開催することにいたしました。



(連続講座)

- ※ 矢印は昨年度と類似の講座を示します。
- ※ 入門編・実機編の 2 つは連続した内容、ソフトウェアツール編は独立した内容の講座です。

以上